

## 第 158 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【平成 26 年 6 月 10 日(火) 開催 会場: 岩崎学園(新横浜 1 号館 8 階)】

### 1. 株式会社クリエイターズ・ヘッド 代表者 宮野 美英 氏 (<http://www.creatorshead.co.jp/index.html>)

【住所】 東京都千代田区神田小川町 3-6-10 MOビル  
 【設立】 1998 年 5 月 【資本金】 51,000 千円

【事業概要】 当社はデジタル家電や自動車工場設備などにオリジナルソフトウェアを提供している会社です。この度、弊社オリジナルの場所認証技術 JAMES (Job Automation Encapsulating Security) エンジンに関するセキュリティ特許を取得し、情報漏えい対策ソリューションブランド CAPSULE-WARE (カプセルウェア) を立ち上げます。これまで困難だった競合他社への技術、ノウハウの漏えい対策を簡単導入で運用コストもほとんど掛からずに実現します。製造業者様の、益々、厳しくなるグローバル競争に合わせて全世界的に展開して参ります。

【コメント】 昨今、技術の情報漏洩やセキュリティに関しては、日々深刻な問題になってきております。この CAPSULE-WARE (カプセルウェア) ブランドには、①NDA 締結企業間の情報共有を護る、②プロジェクト共有の機密情報を護る、③組み込みアプリと稼働情報を護るという 3 種類があります。今までこのようなアプローチをしたセキュリティ製品はなかったので、今後の展開に期待したいです。



### 2. 株式会社フォー・リンク・システムズ 代表者 木下 浩臣 氏 (<http://www.4link.co.jp/index.html>)

【住所】 東京都中央区勝どき4-6-1  
 【設立】 1999年10月 【資本金】 268,820千円

【事業概要】 自動車、重工業をはじめとする製造業に向けて、“機能安全” “制御システム” “設計支援” “先行研究開発” の製品、ソリューションを提供してきました。自動車会社などの研究開発などの経験で培われた、設計、制御技術と ICT の技術を集結し、他で類を見ない“乗れるスマホ”の「超小型モビリティ」の企画開発製造(※新潟県に設立した子会社の株エクスマキナで開発・製造)と日本国内外への展開を行います。各地(国内外)のパートナー企業との協業による地域ランチイベント展開 (Machina Café) を行い、車を“保有する価値”から“利用する価値”を顧客に提供し、サービス付加価値による収益モデルを構築します。また世界的にも認知度の高い日本を代表する“デザイナー”、“クリエイター”たちと積極的なコラボレーションを行い、「超小型モビリティ」の新しい“ブランド価値”の創造と派生商品によるライセンス収益を得ます。

【コメント】 当社の超小型モビリティは基本 2 人乗り、4 輪インホイールモーター、スマートフォン(インターネット)連動機能が装備されており、その他に周辺監視用 360°カメラ搭載、折りたたみ機能も付加されているのでとてもユニークに感じました。木下社長は「ビッグデータ社会において車の情報も加えて行くのが夢だ」とおっしゃっていました。



### 3. 株式会社イノセンス 代表者 鎌本 修一 氏 (<http://www.inno-sense.jp/index.html>)

【住所】 青森県青森市大野山下147-5 アーク金沢通102号  
 【設立】 2009年2月 【資本金】 1,000千円

【事業概要】 弊社は、携帯型 SPR(表面プラズモン共鳴)装置を用いて食材中の違法薬物や食中毒菌(大腸菌他)を現場でリアルタイムに検査出来る装置の開発を手掛けている企業です。既にどの企業でも定期的な検査を実施していますが結果がわかるまで時間がかかる等、異常発生時に企業として命取りになるスピード感を持った対処ができていません。弊社は、このような問題を解決するリアルタイム検査システムを経営基盤が脆弱な中小企業向けにリスク管理用として初期投資を抑えた WEB 検査・解析システムを提供するものです。今後の展開としてはこのインターネットに繋がったリアルタイム検査・解析システムを食材検査の他、室内の空気質検査や簡易健診の分野に拡げ、グローバルに展開していきます。

【コメント】 当社は弘前大学院医学研究科との共同研究で感染症迅速診断装置を事業化したところから生まれました。最大の特徴は早くて安価、複数の感染症病原体及び違法添加物・薬品残留物の組み合わせ(トッピング)検査が出来ることです。何故、このシステムが必要なのかというと食中毒が発生すると事業停止や破産に追い込まれる中小企業が増えており、検査システムのスピード感が求められるようになったからです。自社でリアルタイムに簡単に検査が出来るようになれば、「安心」「安全」を強くアピールすることが出来るようになりますね。



### 4. 株式会社海外需要開拓支援機構(クールジャパン機構)

発表者 エグゼクティブ・ディレクター 小川 剛 氏 (<http://www.cj-fund.co.jp/>)

【住所】 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー17F  
 【設立】 2013 年 11 月 【出資金】 385 億円(平成 26 年 3 月現在)

【事業概要】 クールジャパン機構では、日本文化の特色を生かした商品・サービスの海外需要開拓を行う事業に対し、資金供給、その他の支援等を行い、海外ビジネスの拡大による日本経済の持続的な成長に資することを目的としています。

【コメント】 『クールジャパン』という言葉はよく聞いたことがあると思います。当機構では日本の「食・サービス」、「ファッション・ライフスタイル」、「メディア・コンテンツ」分野で海外に販売出来る段階になったものを輸出支援します。商品を輸出する上でネックになるのが物流なので当機構では『高速道路』のような役割を果たしていく予定です。この分野でのご支援を求められている企業がおられましたら、直接、お問い合わせをされてみてはいかがでしょうか。



交流会風景

#### 《感想》

今回は 4 社に発表して頂きました。発表企業同士の交流もあったようで、何かコラボレーションが出来たら良いですね。最近では地方の企業にも発表して頂く機会が増えました。もし発表をご希望とされる企業がいらっしゃいましたら、事務局までお問い合わせ下さい。

#### ☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

#### 第 159 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

次回の開催は下記の日時を予定しております。  
 発表企業等の詳細は、後日、改めてご案内させていただきます。  
 ■日時: 平成 26 年 7 月 8 日(火) 13:30~16:00 (発表後、交流会)  
 ■会場: 学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階  
 ([http://www.iwasaki.ac.jp/access\\_shinyoko.html](http://www.iwasaki.ac.jp/access_shinyoko.html))  
 横浜市港北区新横浜 2-4-10

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA TEL : 045-470-8668  
 (株)TNP パートナース、(株)TNP オンザロード TEL : 045-470-8088  
 井 汲